

MOTOR STAGE Injection Tuning



ECM取外しマニュアル

ECM取外しマニュアル 目次

スポーツスターファミリー	2007～2009	3
スポーツスターファミリー	2010～2013	4
スポーツスターファミリー	2014～	5
ダイナファミリー	2006～2011	6
ダイナファミリー	2012～	7
ソフトイルファミリー(FXCWC系を除く)	2001～2011	8
ソフトイルファミリー(FXCWC系を除く)	2012～	9
ソフトイルFXCWC系	2008～2011	10
ソフトイルファミリー(FXSB ブレイクアウト系)	2013～	11
ソフトイルファミリー(電子スロットル車 FXSB系は除く)	2016～	12
ツーリングファミリー(FLH系)	～2007	13
ツーリングファミリー(FLH系)	2008～2013	14
ツーリングファミリー(FLH系)	2014～	15

スポーツスターファミリー 2007～2009

■ ECM位置：シート下リヤフェンダー上部

- ①シート後部のボルトを取り外し、シート全体を前方に押しながら持ち上げて外す。



画像は準備中です

- ②左サイドカバーを開けて、ヒューズを確認。
ECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。



画像は準備中です

- ③フェンダー上部のフィンのついたECMを確認。



画像は準備中です

- ④灰色のコネクターのツメを押しながらECMを取り外す。



画像は準備中です

スポーツスターファミリー 2010～2013

■ ECM位置：エンジン後ろ側、黒い樹脂ケース内部。

- ①左サイドカバーを開けて、ヒューズを確認。
ECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。

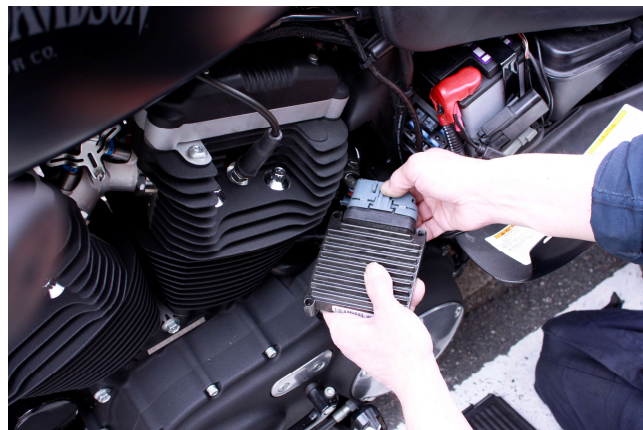
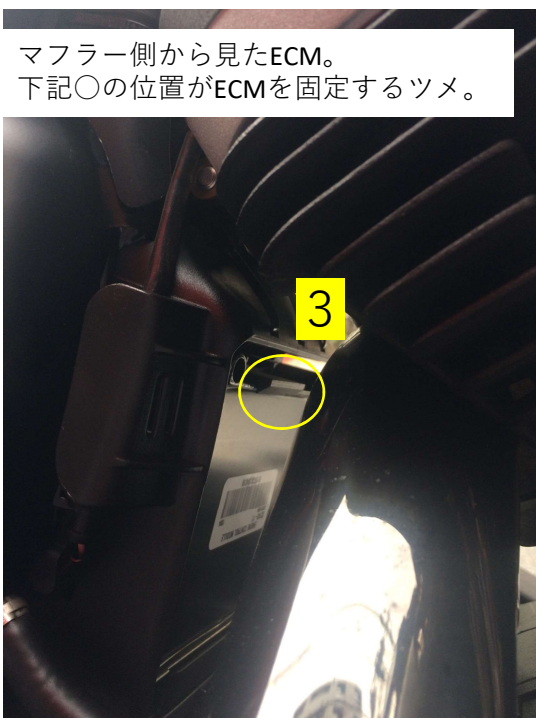


- ②エンジン後ろ側、黒い樹脂ケース（下図1）、車体左寄りにヘキサゴンボルト一本を確認。ボルトを外しケースのフタをスライドさせながら取外し、灰色のコネクターがつながるECMを確認（下図2）



- ③ECM本体は樹脂ケースにツメで固定（下図3）されている為ツメを少し起こすようにECM本体を引き出し、灰色のコネクターのツメを押しながらECMのコネクターを外す。

マフラー側から見たECM。
下記○の位置がECMを固定するツメ。



スポーツスターファミリー 2014～

■ ECM位置：左サイドカバー内、前方寄り。

①左サイドカバーを開けて、グレーと黒、二つのコネクターが繋がったECMを確認。

※2014年式から個別のヒューズは無い。

ECMが固定されているヘキサゴンボルトを緩めて取り外す。(下図1)



②グレーと黒の各コネクターのツメは赤いロックで押せなくなっているのを親指の爪などでその赤いロックをスライドさせる。

二つのコネクターのツメを押しながらECMから取り外す。



ダイナファミリー 2006～2011

■ ECM位置：左サイドカバー内電装品上部。

①シートを取り外す。

②差込み式左サイドカバーを引っ張り取り外す。



画像は準備中です



③ヒューズや電装類が収められた黒い樹脂製の電装キャディを確認。
ECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。



画像は準備中です



④電装キャディ上部の灰色のECMコネクターのツメを押しながらコネクターを外す。
ECMはこの電装キャディの奥でボルト2本で下から固定されている。
このボルトにアクセスするには、電装キャディを手前に引き出す必要がある。
電装キャディ本体は上部2本のボルトと電装キャディ正面の中央のヘキサゴンボルト
で固定されている。



画像は準備中です



⑤3本のボルトを取り外し、電装キャディを手前に引出し、
長めのヘキサゴン工具でECM固定ボルト2本を緩めてECM取り出す。



画像は準備中です



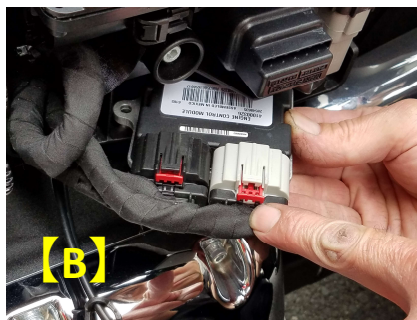
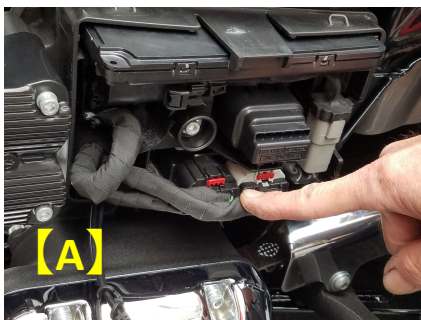
ダイナファミリー 2012～

■ ECM位置：左サイドカバー内、電装品下部。

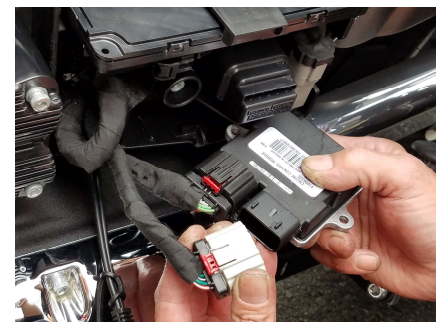
①左サイドカバー、正面から見て右下のツメを押しながらサイドカバーを手前に引いて取り外す。



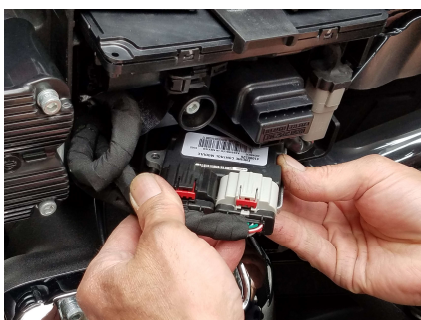
②電装キャディ下部、グレーと黒、二つのコネクタが繋がったECMを確認。【A】各コネクタのツメは赤いロックで押せなくなっているので、親指の爪などでその赤いロックをスライドさせる。【B】 ※2012年式から個別のヒューズは無い。



グレーと黒のコネクタのツメを押しながらECMから取り外す。



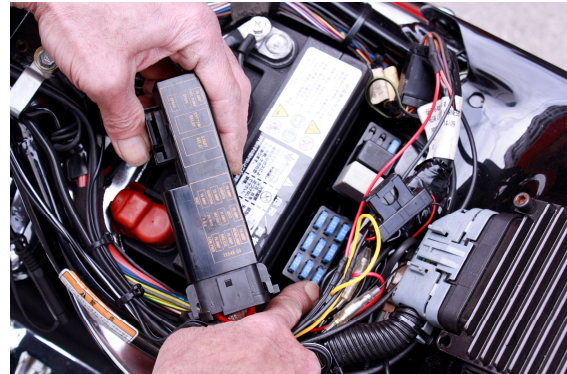
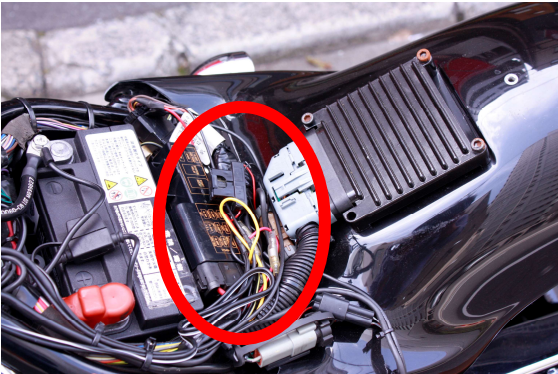
③ECM本体は樹脂の電装キャディにはめ込んであるだけなので、手で取り外せる。



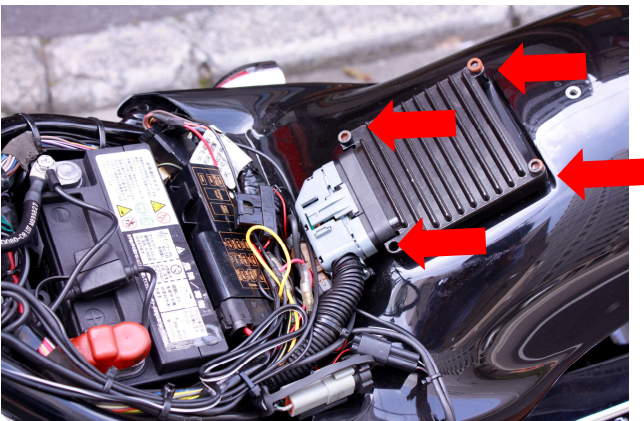
ソフトテイルファミリー (FXCWC系を除く) 2001～2011

■ ECM位置：シート下リヤフェンダー上部。

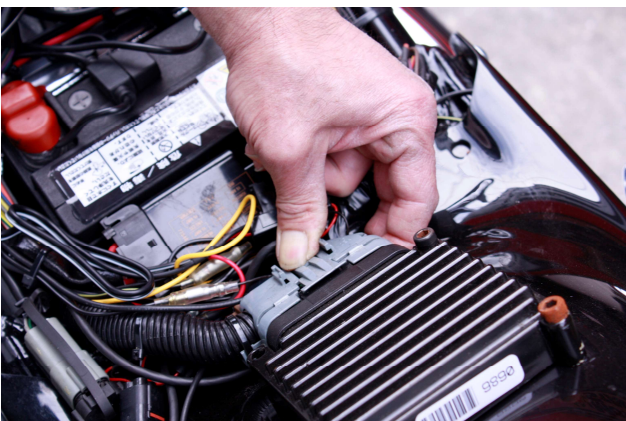
①シートを取り外しヒューズボックス内のECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。※2011年式は個別ヒューズは無い。



②フェンダー上のフィンをついたECMを確認
ECM本体を固定しているナット、もしくはボルト（矢印）を取り外す。



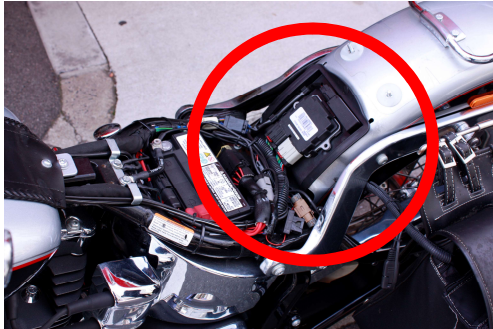
③灰色のECMカプラのツメを押しながらECMから取り外す。
車種により樹脂のベースにボルト固定タイプのものがありベース側の雌ネジが空転してボルトが取り外せない。その場合は樹脂ベースごと取り外して郵送してもOK。



ソフトテイルファミリー (FXCWC系を除く) 2012～

■ ECM位置：シート下リアフェンダー上部。

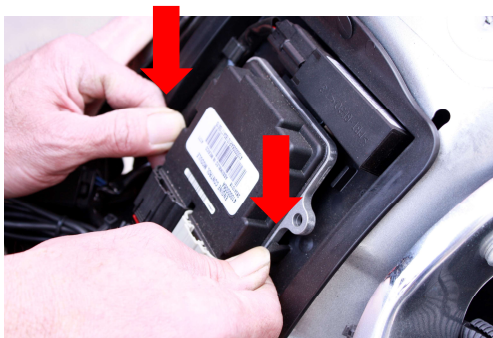
- ① シートを取り外しフェンダー上のグレーと黒、二つのコネクターが繋がったECMを確認。
※2011年式以降は個別ヒューズは無い。



- ② グレーと黒の各コネクターのツメは赤いロックで押せなくなっているのを親指の爪などでその赤いロックをスライドさせる。



- ③ ECM本体は樹脂のベースにはめ込んであるだけなので、手で取り外せる。
(下の画像の矢印の位置にあるツメを広げて取り外す)
グレーと黒のECMカプラのツメを押しながらECMから取り外す。



ソフテイルFXCWC系 2008～2011

■ ECM位置：リヤタイヤ前方、オイルタンク後ろ側。

①シート・電装品樹脂カバーをとりはずし、ヒューズボックス内のECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。

※2011年式は個別ヒューズは無い。



画像は準備中です



②リヤフェンダーの上部と下部4本のボルト、電装コネクタを外し、リヤフェンダー本体を取り外す。



画像は準備中です



③リヤホイールを取り外す。



画像は準備中です



④リヤタイヤ前方の樹脂のマッドガードのボルトを外し、ガードを取り外す。



画像は準備中です



⑤樹脂のECMベースプレートをボルトを緩めて取り外す。



画像は準備中です



⑥灰色のECMコネクタのツメを押しながらコネクタを外す。

ECM本体は樹脂のベースにボルト固定されているが、よくベース側の雌ネジが空転してボルトが取り外せない。その際は樹脂ベースごと取り外して郵送しても可。



画像は準備中です



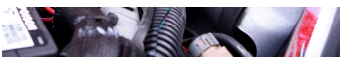
ソフトイルファミリ（FXSB ブ레이크アウト系） 2013～

■ ECM位置：リヤタイヤ前方、オイルタンク後ろ側。

- ①リヤホイールを取り外し、スイングアームにはめ込んであるマッドガードを取り外す。
※取り外す個別のヒューズは無い



画像は準備中です



- ②電装類+が収められている樹脂製のケースのボルトをとりはずす。



画像は準備中です



- ③グレーと黒のコネクターが繋がるECMを確認。
コネクターのツメを抑えながら両方のコネクターを引き抜く。



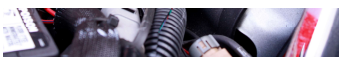
画像は準備中です



- ④電子スロットル車は茶色、灰色、黒の3つのコネクターが繋がっているECMを確認。
各コネクターのツメは赤いロックで押せなくなっているので、その赤いロックをスライドさせる。



画像は準備中です



- ⑤各コネクターのロックを押しなECMから取り外す



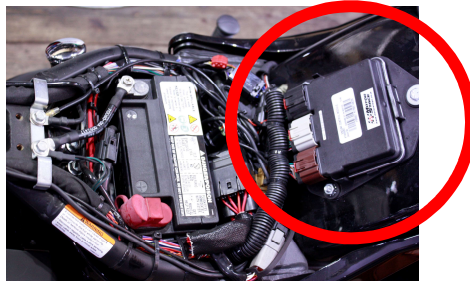
画像は準備中です



ソフテイルファミリー(電子スロットル車 FXSB系は除く) 2016～

■ ECM位置：シート下。

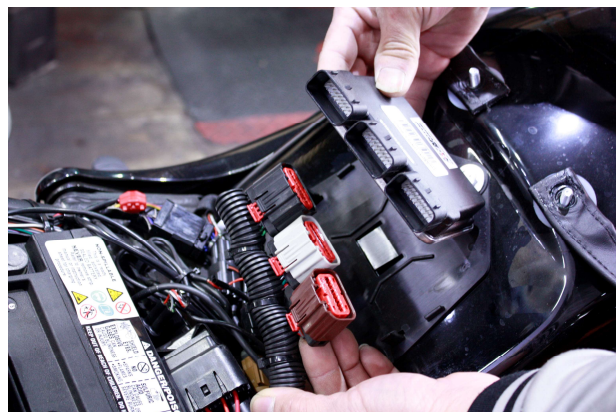
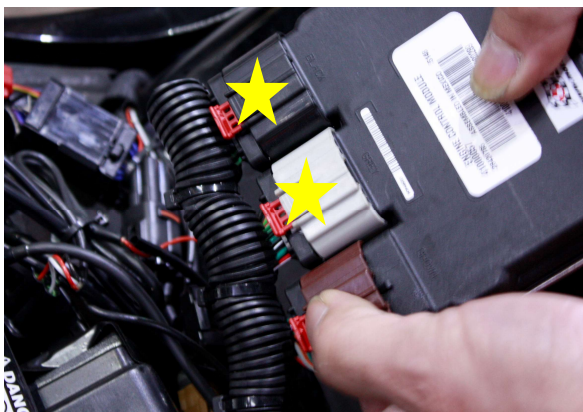
①シートを取り外し、茶色、灰色、黒の3つのコネクターが繋がっているECMを確認。



②各コネクターのツメは赤いロックで押せなくなっているのを、親指の爪などでその赤いロックをスライドさせる。
※個別のヒューズ等はない。



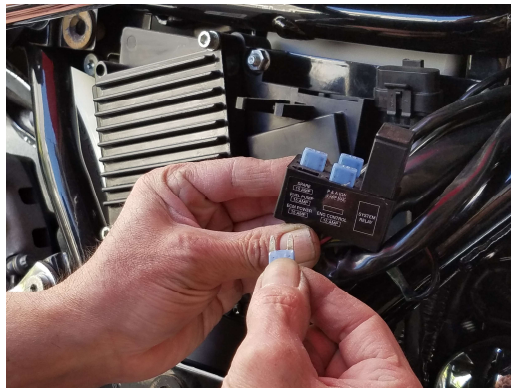
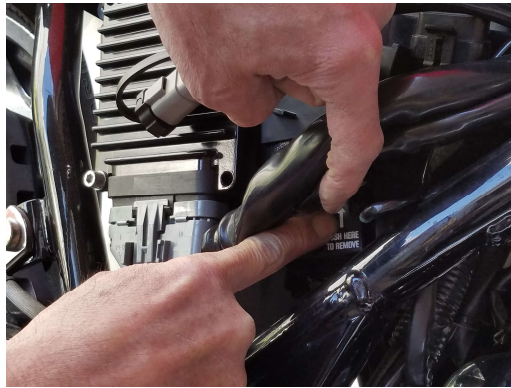
③下の図の星の位置を押して各コネクターをECMから引き抜く。



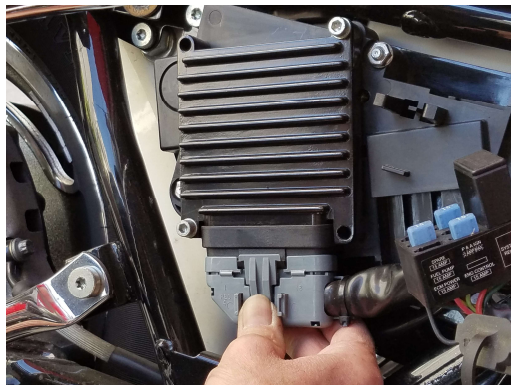
ツーリングファミリー (FLH系) ～2007

■ ECM位置：右側サイドカバー内

①右サドルバッグとサイドカバーを取り外し、ヒューズボックスを確認。
ヒューズボックスの中央のツメを押してヒューズボックスを下にスライドさせる。
ECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。



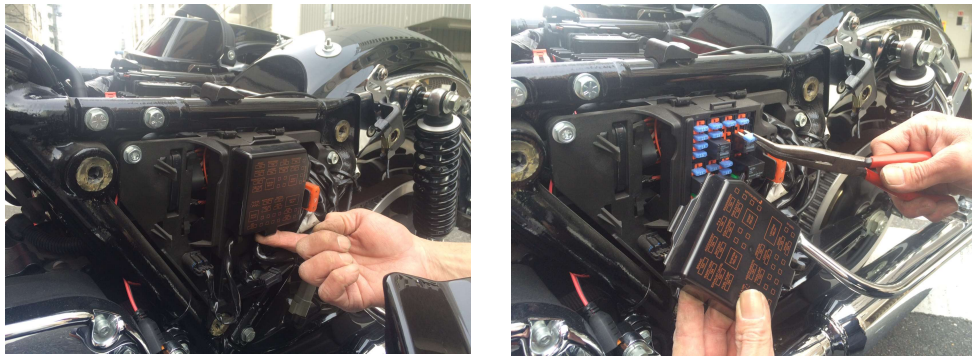
②右側サイドカバー内のフィンがあり、灰色の大きなコネクターが接続されているECMを確認。灰色のECMコネクターのツメを押しながらコネクターを外す。
ECM本体は樹脂のベースにボルト固定されているが、よくベース側の雌ネジが空転してボルトが取り外せない。その際は樹脂ベースごと取り外して郵送しても可。



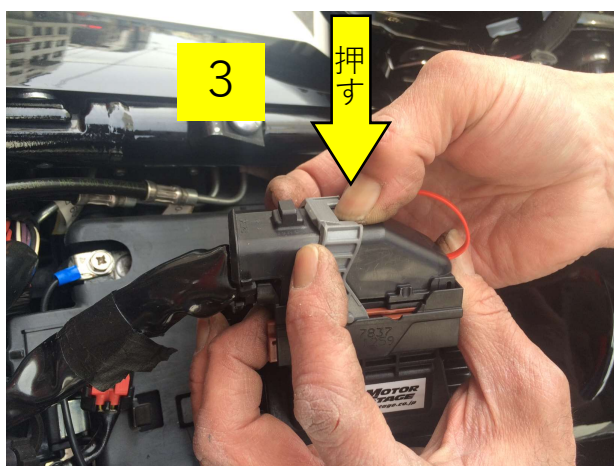
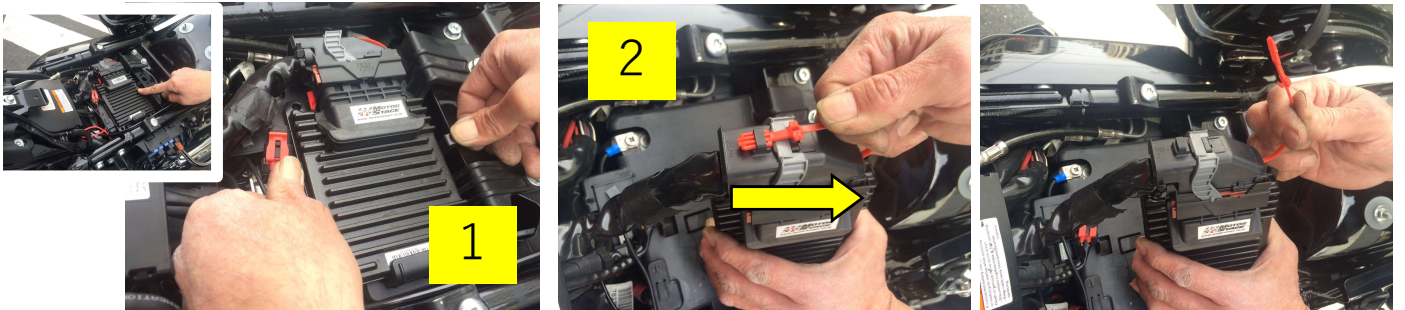
ツーリングファミリー (FLH系) 2008～2013

■ ECM位置：シート下

①シート、左サドルバッグ、サイドカバーを取り外し、ヒューズボックス内のECMもしくはECM POWERと書かれたヒューズを取り外す。



②シート下のフィンがあり、大きなコネクタが接続されているECMを確認。ECMは樹脂のベースにはめ込まれているだけなので手でベースのツメ(下図1)を押さえて取外すことができる。赤いロックピンを抜く。(下図2)コネクタにある灰色レバーのロックがコネクタの中央にあるので指で押しながら(下図3)レバーをずらすとECMが分離できる。



ツーリングファミリー (FLH系) 2014～

■ ECM位置：シート下

①シートを取り外し、茶色、灰色、黒の3つのコネクターが繋がっているECMを確認。



②ECMを固定するツメからはずす。各コネクターのツメは赤いロックで押せなくなっているため、親指の爪などで赤いロックをスライドさせる。



③各コネクターのロック（下図★）を押しなECMから取り外す。
※個別のヒューズ等はない。

